

令和6年度 農福連携マッチング「養蜂体験会」 開催要綱

1 趣旨

近年、街中ビルの屋上に設置する「都市型養蜂プロジェクト」が全国的に広がっており、養蜂作業は、障がい者に対するセラピー効果や就労の場として期待されております。今回、都市型養蜂事業を実施している北海道教育大学岩見沢校のご協力により、障がい者と学生が地域での交流を深め、養蜂体験や共同事業を通じた活動の輪として、取組を広げていくことを目的に下記事業を開催致します。

2 と き

第1回目：令和6年7月30日（火）13：15～14：15

＜対象者＞ 障がい福祉サービス事業所 職員向け養蜂体験

第2回目：令和6年8月20日（火）13：15～14：15

＜対象者＞ 障がい福祉サービス事業所 職員、利用者向け養蜂体験

※ 第2回目の養蜂体験会については、第1回目の職員体験を通じて、通所利用者の参加の可能性を事業所内でご判断頂き、お申し込みをお願いします。

3 ところ（集合場所）

国立大学法人北海道教育大学岩見沢校 駐車場

（岩見沢市緑が丘2丁目34-1 TEL：0126-32-0302）

※1） 駐車場無料（各事業所1台まで駐車可能）

※2） 集合した後、養蜂体験会場に移動しますので、時間厳守をお願いします。

4 開催地（養蜂体験会場）

国立大学法人北海道教育大学岩見沢校 音楽棟屋上

5 主催

国立大学法人北海道教育大学岩見沢校 まちづくりデザイン研究室
農福連携促進事業委託業務受託コンソーシアム

6 対象

岩見沢市近郊に所在する障がい福祉サービス事業所職員、利用者、自治体職員

7 参加費

無料

8 定員

10名（先着順）

※定員を超過した際は、参加人数の調整、もしくはお断りのご連絡を致します。

9 日程

12:30 12:45 13:00 13:15～14:15

12:30 受付	12:45 養蜂体験会場へ 移動	13:00 開会 オリエンテーション	13:15～14:15 養蜂体験会 道教育大岩見沢校 音楽棟屋上
-------------	------------------------	--------------------------	---

※養蜂体験会場まで事務局が誘導します。

10 内容

養蜂体験会の詳細内容や事業所でご準備する、当日の持ち物につきましては、別途ご案内します。

11 貸出用品について

養蜂体験会に着用する蜂防護服については、貸出します。

12 その他

今年度、採取した蜂蜜は、北海道教育大岩見沢校の学生と一緒にパンや菓子等の新商品を共同で開発する「連携事業」の開催を秋頃に予定しています。

13 参加申込

下記URLまたはQRコードにアクセスし、令和6年7月22日（月）までにお申込みください。

【申込フォーム】

<https://forms.gle/rBBntraebidQ2JYE9>

※1) Microsoft Edge または Google Chrome にてお開きください。

※2) 申込フォームは下記HPにも掲載しておりますので、HP上からもお申込み可能です。

【北海道障がい者就労支援センターHP】

<https://www.shougai-syuurou.jp/>



14 個人情報の取り扱いについて

参加申込にあたり取得した個人情報は事業運営での使用の目的以外で、本人の承諾なく第三者に開示することはありません。

15 問合せ先

農福連携促進事業委託業務受託コンソーシアム

(北海道社会福祉協議会 法人・施設支援部 法人支援課 担当：大泉・眞山)

TEL：011-241-3982（直通） FAX：011-280-3162

E-mail：d-syurou@dosityakyo.or.jp

【集合場所案内図】

○国立大学法人北海道教育大学岩見沢校 駐車場（岩見沢市緑が丘2丁目34-1）

※北海道教育大学岩見沢校HP

<https://www.hokkyodai.ac.jp/iwa/>

